

J A 埼玉ひびきの 提出資料

JA埼玉ひびきのについて

About Saitama Hibikino

トップページ > JA埼玉ひびきのについて

当JA管内は、埼玉県西北部にあり都心から約80km圏に位置し、本庄市・上里町・美里町・神川町の1市3町で、人口約14万人、面積は約200平方kmあります。

管内の耕地面積は約5,189haで全体面積の約26%を占めています。耕地の多くは、畑地帯および水田地帯が広がり、南西部は山間地域となっており、野菜や米麦、酪畜産、果樹、花卉など地域の特性を活かした農業が行われています。

当JAは、平成9年4月に、JA埼玉本庄・JA上里町・JA埼玉美里・JA児玉町・JA神川・JA神泉村の6JAが合併して誕生しました。

平成19年には、時代背景に合わせた改革として、支店の再編成を行い、20支店から6支店に統合し、その後順調に推移して、現在に至っております。

平成26年5月には、現在の場所に新本店および本庄南支店施設を移転しました。公益施設（ひびきのホール・調理室など）を併設する本店建屋は、地域のランドマークとして、組合員をはじめ地域の皆様の拠点として利用されております。

名称	埼玉ひびきの農業協同組合
代表者	代表理事組合長 内田 一夫
本店所在地	〒367-0030 埼玉県本庄市早稲田の杜 1-14-1 TEL 0495-24-7711 (代) FAX 0495-23-1718
事業内容	信用事業、共済事業、販売事業、購買事業、資産管理事業、営農・生活相談、高齢者福祉の各事業
組合員	正組合員 9,975人 准組合員 6,290人 合計（その他団体等含む） 16,417人
主な事業実績 ※1	出資金：17億531万円 貯金：1,317億134万円 貸出金：183億4,821万円 販売品取扱高：72億6,335万円 購買品供給高：55億3,987万円 長期共済保有契約高：3,922億6,990万円

※1 平成28年3月31日現在

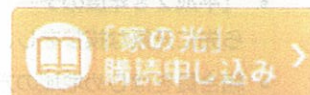
JA埼玉ひびきのロゴデザインコンセプト



ひびきのの頭文字「ひ」をモチーフにデザイン化しました。

右上の赤い円は朝日を表し、新しいJAの幕開けを表現しています。マークの上のラインを平らにした事で安定感を、緑色を主色にしたことで、信頼感を表しています。

また、カラーイメージとして、赤は人の暖かさと活力を、緑はJAの根底にある協同組合としての安定力を示しています。全体としてはインパクトを重視し、覚えやすいマークとなっています。未来永く親しまれるJAとして飛躍を続ける姿勢をイメージしています。



農林水産省新ガイドラインによる表示(27年度)

経営理念

JA埼玉ひびきのは農業振興を通じて「食」と「農」と「環境」を守り、地域の発展に貢献する事業、活動を展開します。

**職員がJAで働くことへの誇りを持ち、
組合員が我がJAとしての意識を持ち、
地域に認められるJAを目指します。**

経営戦略

○農業者の所得増大と農業生産の拡大を図るための話し合いを積極的に行い、販売・購買改革にチャレンジします。

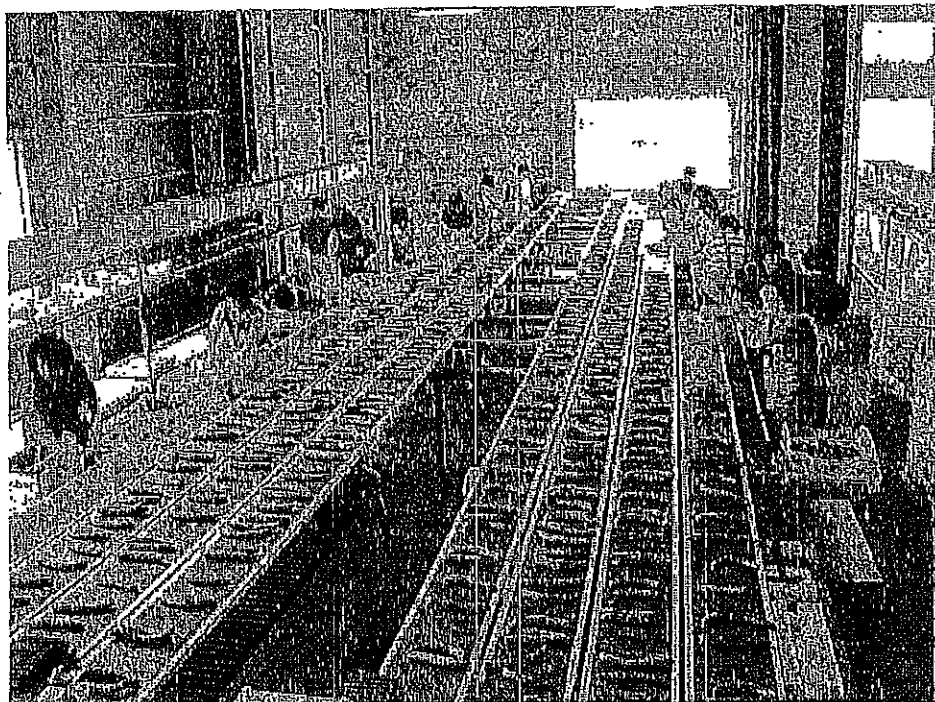
○信用・共済事業をはじめ、暮らしの活動を通じて地域コミュニティの活性化を図ります。

経営戦略に向けた職員のテーマ

- 【平成28年度のテーマ】組合員をはじめ地域の方々、また役職員同士に於いても、相手に対してこちらから先に元気な挨拶をし、誠意を伝える。
- 組合員をはじめ地域の方々並びに役職員同士からの問い合わせに対して「わかりません」という言葉を禁止する。わからなければ、「調べる」「誰かに聞く」「担当者につなげる」など、それぞれの工夫によって、解決する。
- まず自分自身で考える。
 - ・・・・・・考えるとは「情報や知識」の蓄積。
 - 考えてから率先して行動する。
 - ・・・・・・行動しなければ、成果は得られない。
- 組合員をはじめ地域の方々、また役職員同士においても相手に対して、こちらから先に挨拶をする。
 - ・・・・・・挨拶は元気な声で誠意を伝える。
- 「各々の立場で各々の役割を守る」
職員1人1人がそれぞれに与えられた業務をこなし、責任を果たしてこそ夢を現実にすることができる。但し、今日やるべきことは、今すぐ取りかかること。今日の業務を明日へ延ばさない。
- 「自助努力！！」
昨日までの自分を見つめ、今日の自分を変える。
自分が変われば、明日の職場も変わります。
- 「知行合一(ちこうごういつ)」
学んだら行動しなければ何も得られない。即行動を心掛けよう。
- 「誠心誠意」
誰に対しても、まごころをもって心からおもてなし。相手を敬い、相手のことをよく考え、気遣いをもって対応する。
- 「あたりまえの事を、あたりまえにきちんと実行する」
 - ・・・・・・誰でも知っている当たり前のこと、
 - 誰でもできる当たり前のことを徹底してやり抜く事が、
 - 本物に生まれ変わる道である。

ひびきの南部選果機利用組合

きゅうり・なす 選果施設概要



ひびきの南部選果場概要について

事業の目的：本庄市・児玉郡は胡瓜・茄子の生産が盛んで、国の野菜指定産地となっています。しかし、近年の輸入野菜の増加や生産者の高齢化、調製作業の厳しさ等から供給力の低下や経営の不安定化が懸念されています。このため、選果機を導入する事により、出荷調整労力が軽減され、余剰労力を活用して、品質の向上及び新規作物の導入を行っています。

事業年度：平成 14 年度

事業名：輸入急増農産物特別対策事業（国庫補助）

野菜産地強化特別対策事業

産地強化条件整備事業

事業内容：胡瓜・茄子選果施設 3 レーン（処理能力 6,000 ケース/日）

事業主体：ひびきの南部選果機利用組合

（組合長 浅見吉弘・組合員 139 名 [胡瓜 54 名・茄子 85 名]）

施設の所在地：JA 埼玉ひびきの児玉集出荷所内

（本庄市児玉町蛭川 239 番地）

事業費：182,700,000 円

（国庫補助金 91,350,000 円 その他 91,350,000 円）

現在、パート 60 名就業（男性 20 名・女性 40 名）

年間出荷状況

春胡瓜 2～7 月 秋胡瓜 9～12 月 茄子 6～11 月

年間出荷ケース（平成 27 年度）

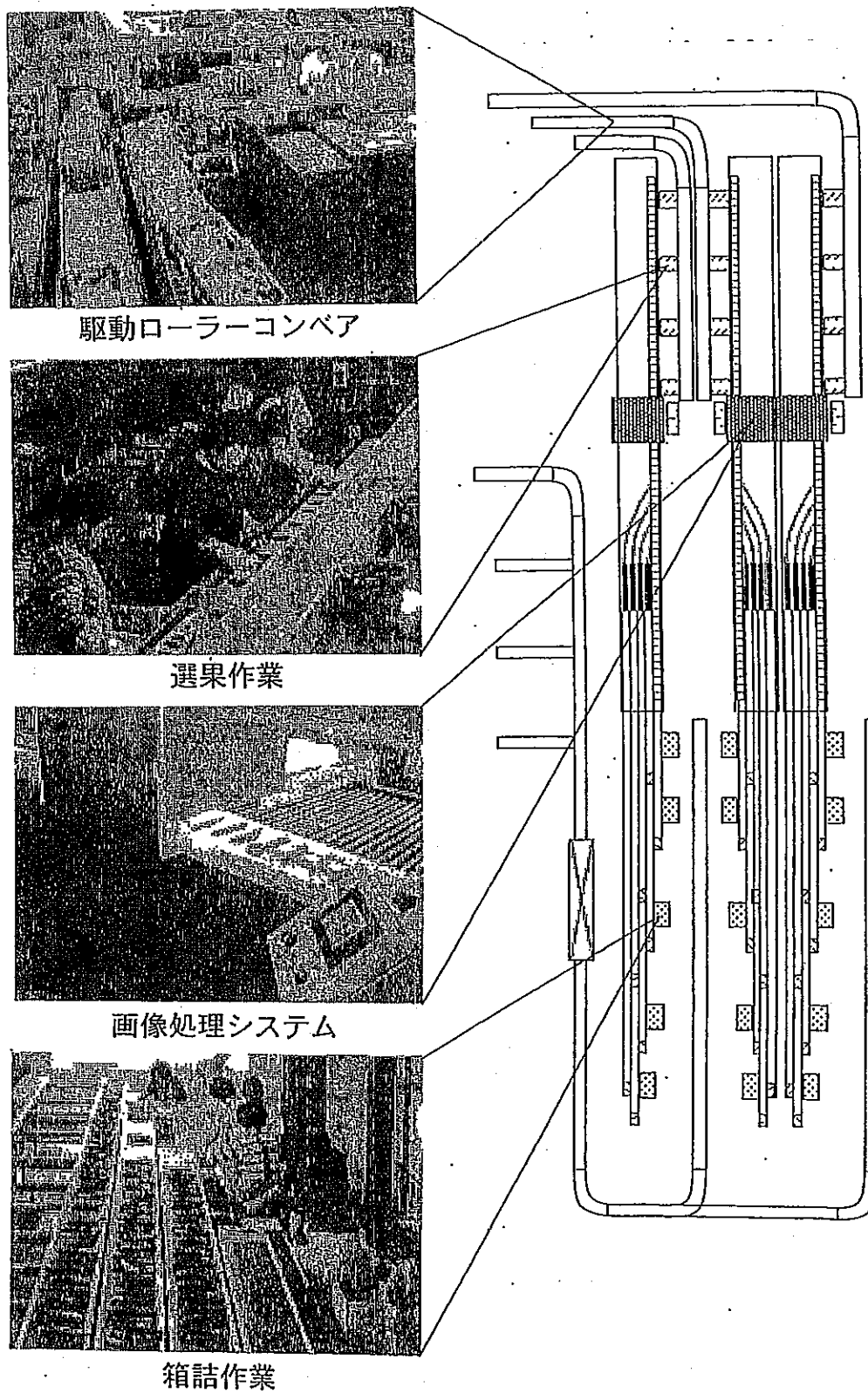
胡瓜 40 万ケース 茄子 15 万ケース

選果場で選別された良品の物が、全農埼玉県本部を經由して京浜地域の市場へ出荷される。

平成 23 年 11 月に埼玉農業大賞の地域貢献部門で大賞を受賞

4 選果機概略図

(株)日本共同企画：イタマーズ3号機（2条選果機×1、1条選果機×1）



28年度野菜価格安定事業支店別予約申し込み数量

野菜価格 安定事業 の種類	対象野菜	対象出荷 期 月～月	加入 生産 者数	本 庄			上 里			美 里			見 玉			神 川			神 泉			合 計		
				H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①	H・27年 ①	H・28年 ②	減少 ②-①
指 定	冬 春 胡 瓜	3月～ 4月	105	326	326	0	173	173	0	255	253	-2	29	31	2	152	208	56	0	0	0	935	991	56
"	"	5月～ 6月	170	1,098	1,080	-18	236	236	0	279	295	16	35	37	2	202	237	35	0	0	0	1,850	1,885	35
"	夏 秋 茄 子	7月～ 9月	81	96	96	0	18	18	0	69	59	-10	318	297	-21	37	36	-1	9	5	-4	547	511	-36
"	"	10月～11月	55	22	22	0	3	3	0	0	0	0	107	94	-13	0	0	0	2	1	-1	134	120	-14
"	冬 春 トマト	3月～ 4月	12	0	0	0	97	97	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	97	97	0
"	"	5月～ 6月	15	35	35	0	207	207	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242	242	0
"	春 レタス (結球)	4月～ 5月	1	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0
"	冬 レタス (結球)	11月	6	39	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	0
"	冬 レタス (結球)	12月～2月	21	115	114	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	114	-1
"	冬 レタス (結球)	3月	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0
"	冬 レタス (結球)	12月～2月	17	61	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61	61	0
"	冬 レタス (結球)	3月	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
"	玉 葱	5月～ 6月	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	303	302	-1	0	0	0	0	0	0	303	302	-1
指 定	秋 胡 瓜	10月～11月	149	478	472	-6	114	114	0	108	134	26	32	36	4	136	138	2	0	0	0	868	894	26
特 定	ブロッコリ-	4月～ 6月	7	19	19	0	0	0	0	0	0	0	14	10	-4	0	0	0	0	0	0	33	29	-4
"	"	10月～12月	93	190	185	-5	38	38	0	0	0	0	24	10	-14	0	0	0	0	0	0	252	233	-19
"	"	1月～ 3月	69	94	90	-4	34	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	128	124	-4
"	水 菜	4月～ 6月	4	12	12	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	17	0
"	水 菜	7月～9月	2	10	10	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11	0
"	水 菜	10月～12月	3	10	10	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	0
"	水 菜	1月～3月	3	10	10	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14	0
"	ネギ	1月～ 3月	52	170	151	-19	31	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	182	-19

904 2,794 2,741 -53 964 964 0 711 741 30 862 817 -45 527 619 92 11 6 -5 5,869 5,888 19

本庄市の農業

平成24年1月

本庄市経済環境部農政課

※この資料は2010年農林業センサス・県農林水産統計のデータを取りまとめたものです。
(H28. 7. 7現在、2015年農林業センサスのデータ未公表)

は じ め に

本書は、本庄市における農業の現状を知っていただくために、2010年農林業センサス並びに埼玉農林水産統計年報を中心に概要をとりまとめたものです。

本書では、充分理解できない面もあるかと存じますが、関係各位の御理解と御協力をいただき、本市の農業の振興のために活用していただければ幸いと存じます。

平成24年1月

本庄市経済環境部農政課長

目 次

1. 本庄市の概要	1
2. 本庄市の農業の特徴	2
3. 本庄市の土地面積	3
4. 農業の概要	
(1) 農 家 数	4
(ア) 専兼別農家数	4
(イ) 経営耕地規模別農家数	5
(2) 販 売 農 家	6
(ア) 世帯員数と農家数	6
(イ) 農業就業人口	7
(3) 耕 地 面 積	9
(ア) 耕地面積	9
(イ) 経営耕地面積	10
(4) 農作物年次別作付面積、収穫量	11
(5) 養 蚕 統 計	12
(6) 畜 産 統 計	12
(7) 年次別農業産出額と生産農業所得	13
(8) 年次別産出額上位主要品目	14
(9) 年次別農業用機械の所有経営体数と所有台数	14
(10) 農地移動の状況	15
(11) 土地改良事業実施状況	15
資料 主要野菜の品目別作付面積県内市町村順位（平成20年産）	16
2010農林業センサスの用語解説	17

1. 本庄市の概要

(1) 地 勢

平成18年1月10日に旧本庄市と旧児玉町とが合併して誕生した新「本庄市」は、埼玉県西部に位置し、首都圏80キロメートル圏にあり、人口は80,872人（平成24年1月1日現在）、面積は89.71平方キロメートルの田園都市です。東は深谷市・美里町、西は上里町・神川町、南は長瀨町・皆野町、北は利根川を挟んで群馬県伊勢崎市に接しています。地形は北部から中央部にかけては、平坦な土地が広がっていますが、秩父山系の北端に当たる南部では、陣見山などの標高500m級の山々が連なっています。

自然災害は少なく、気候は夏に雨量が多く、冬に少ない東日本型気候であり、水と緑豊かな自然環境に恵まれています。

(2) 産 業

古くから地域の主要な産業である農業のほか、児玉工業団地や、いまい台産業団地を中心に近代的な工業生産や流通業務などが展開されています。また、市街地を中心に大型商業施設の集積も進んでおり、児玉都市周辺の商工業の中核を構成しています。本市は、かつては養蚕が盛んであり、製糸業など養蚕関連産業で賑ったところですが、戦後の高度成長時代には電気、化学、輸送機械製造業などが中心となり、近年では先端技術産業等の立地も進んでいます。また、首都圏という大消費地の近郊農業地帯であることから、肥沃な農地を活用し、野菜を中心とする農産物の供給地として重要な役割を果たしている一方、関越自動車道本庄児玉インターチェンジ周辺への工業団地の整備、地方拠点都市地域の指定に伴う研究・開発拠点地区整備計画などが進められており、さらに、旧本庄市と旧児玉町が合併して誕生した新「本庄市」は、上越新幹線本庄早稲田駅を中心とする本庄新都心土地区画整理事業や早稲田リサーチパーク地区整備と連携し、埼玉県の北の玄関口として、ますます発展することが期待されています。

(3) 交 通

本市の交通は、JR高崎線及び八高線、国道17号、国道254号及び国道462号などが走っているほか、関越自動車道の本庄児玉インターチェンジや上越新幹線の本庄早稲田駅があり、首都圏及び上信越方面を結ぶ埼玉北部の交通の要衝となっています。

JR高崎線本庄駅は、都心まで約90分の距離にあり、近隣市町村の利用者も含め、東京・大宮及び高崎方面への玄関として利用されており、平成16年3月に上越新幹線本庄早稲田駅が開業したことにより、東京駅からの所要時間は約50分と大幅に短縮されました。

国道17号・国道254号及び国道462号は、広域幹線道路として農産物等の物流をはじめ近隣市町村からの通勤等にも利用されており、近年では沿線に多くの企業や商店などが広がり、産業の発展が著しいところです。

また、関越自動車道の利用により東京及び上信越方面が一層近くなり、高速交通機能を生かした野菜等の農産物、工業製品をはじめ人・物の交流に大きな役割を果たしています。

2. 本庄市農業の特徴

本市における農業生産形態は、旧本庄市は北部地域と南部地域に区分されています。北部地域は、利根川流域の肥沃な沖積層の平坦地で、土地基盤整備事業や農業構造改善事業等により、ほ場や環境の整備がなされ、恵まれた土地や環境を利用した施設野菜及び露地野菜を中心とした野菜生産の主要な地域です。

南部地域は、洪積層の水田地帯で、米麦作を中心に露地野菜、畜産等が主要な地域です。一方、旧児玉地域は、地質条件等から南部の山添地域と北部の平坦地域に区分され、南部の山添地域では、立地条件を生かした茶や椎茸、そばなどの特産品が生産され、北部地域については、稲麦を主体とする農業生産を展開してきましたが、近年、経営の発展を図るため、露地野菜の栽培導入が進んでいます。

両地域とも、近年における社会経済構造の変化に伴う水田再編対策等により、きゅうり、ネギ、ほうれん草、ブロッコリー、なす、トマト等の特産野菜を主とした園芸作物の栽培が盛んになり、農業粗生産の多くが野菜で占められています。

野菜産地として急速に発展するなかで、首都圏の中核である京浜地域をはじめ京阪神、中京、北海道地域へと市場拡大が図られ、全国でも有数の野菜の一大供給基地となっており、大きな役割を果たしています。

このように、田園都市としての発展をとげている反面、高度経済成長により都市化、工業化が進行し、農家数・農業者数は徐々に減少の傾向にあります。また、農業者の高齢化、後継者の減少等で、児玉南部の傾斜地を中心に遊休農地も発生しており、農業後継者の育成及び農地利用集積などの対策が必要となっています。

3. 本庄市の土地面積

(1) 地目別面積

(単位:ha)

年次	地目	田	畑	宅地	池沼	山林	原野	雑種地	その他	計
平成18年(本庄)		393.4	922.6	891.0	0.4	61.3	1.5	116.7	1,285.1	3,672.0
平成18年(児玉)		451.1	854.7	571.7	8.3	1,548.2	123.2	431.8	1,310.0	5,299.0
平成19年		840.1	1,762.9	1,475.3	7.4	1,627.6	126.1	460.1	2,671.5	8,971.0
平成20年		837.2	1,743.9	1,484.1	7.4	1,580.9	130.9	461.3	2,725.3	8,971.0
平成21年		834.4	1,729.5	1,497.4	7.7	1,622.4	137.9	441.7	2,700.0	8,971.0
平成22年		832.0	1,721.5	1,506.4	7.7	1,623.7	137.4	442.9	2,699.4	8,971.0
平成23年		827.7	1,714.9	1,519.2	7.7	1,572.7	137.0	438.7	2,753.1	8,971.0

資料 課税課 (各年1月1日現在)

(2) 農業振興地域面積

(単位:ha)

年度	地目	田	畑	樹園地	採草地	その他	計
平成21年度 (本庄)	農用地区域面積	317	557	150	1	6	1,031
	農用地区域外面積	60	105	32	2	1,122	1,321
	農業振興地域総面積	378	662	182	3	1,127	2,352
平成21年度 (児玉)	農用地区域面積	380	334	89	0	9	812
	農用地区域外面積	50	235	62	0	817	1,165
	農業振興地域総面積	430	570	151	0	826	1,977
平成22年度 (本庄)	農用地区域面積	317	556	150	1	7	1,031
	農用地区域外面積	60	103	32	2	1,124	1,321
	農業振興地域総面積	378	659	182	3	1,229	2,352
平成22年度 (児玉)	農用地区域面積	380	334	89	0	9	811
	農用地区域外面積	49	233	62	0	822	1,166
	農業振興地域総面積	429	567	151	0	830	1,977

資料 農政課 (各年度末日現在)

(3) 都市計画区域面積

区	域	面積 (ha)
本庄地域	市街化区域	1,155.6
	市街化調整区域	2,516.4
		3,672.0
児玉地域	用途指定区域	358.6
	用途指定区域外	3,347.4
		3,706.0
総計		7,378.0

* 児玉地域については非線引き地域となっている。

資料 本庄:都市計画課 (平成21年8月)

4. 農業の概要

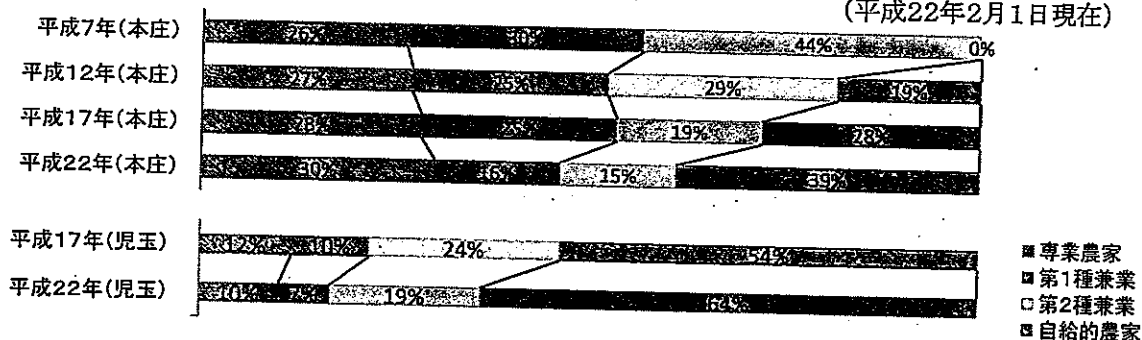
(1) 農 家 数

(ア) 専兼別農家数

(全 体)

区分 年次	総世帯数 (住民基本台帳)	総農家数	専業農家	兼 業 農 家			自給的農家
				計	第1種	第2種	
平成 7年(本庄)	20,577	1,428	373	1,055	432	623	-
平成12年(本庄)	22,079	1,223	329	667	307	360	227
平成17年(本庄)	22,153	1,119	319	487	279	208	313
平成17年(児玉)	7,233	1,068	125	367	106	261	576
平成22年(本庄)	24,665	1,015	299	317	165	152	399
平成22年(児玉)	7,879	1,007	102	260	66	194	645

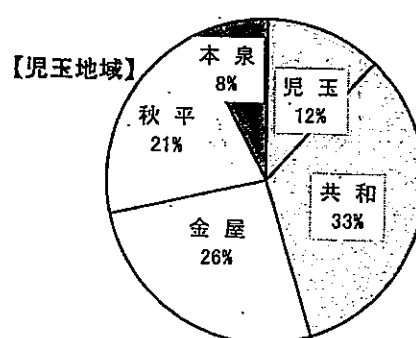
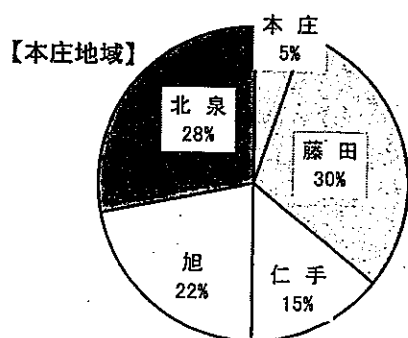
資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)



(地 区 別)

(単位:戸)

地区	区分	総世帯数 (住民基本台帳)	総農家数	専業農家	兼 業 農 家			自給的農家
					計	第1種	第2種	
本庄地域	本 庄	19,324	53	7	10	5	5	36
	藤 田	1,112	308	126	98	62	36	84
	仁 手	662	146	46	49	26	23	51
	旭	914	221	68	70	35	35	83
	北 泉	2,653	287	52	90	37	53	145
	計	24,665	1,015	299	317	165	152	399
児玉地域	児 玉	2,774	119	10	30	7	23	79
	共 和	1,625	335	34	119	23	96	182
	金 屋	2,465	265	29	65	23	42	171
	秋 平	656	210	24	37	11	26	149
	本 泉	359	78	5	9	2	7	64
	計	7,879	1,007	102	260	66	194	645
合 計		32,544	2,022	401	577	231	346	1,044



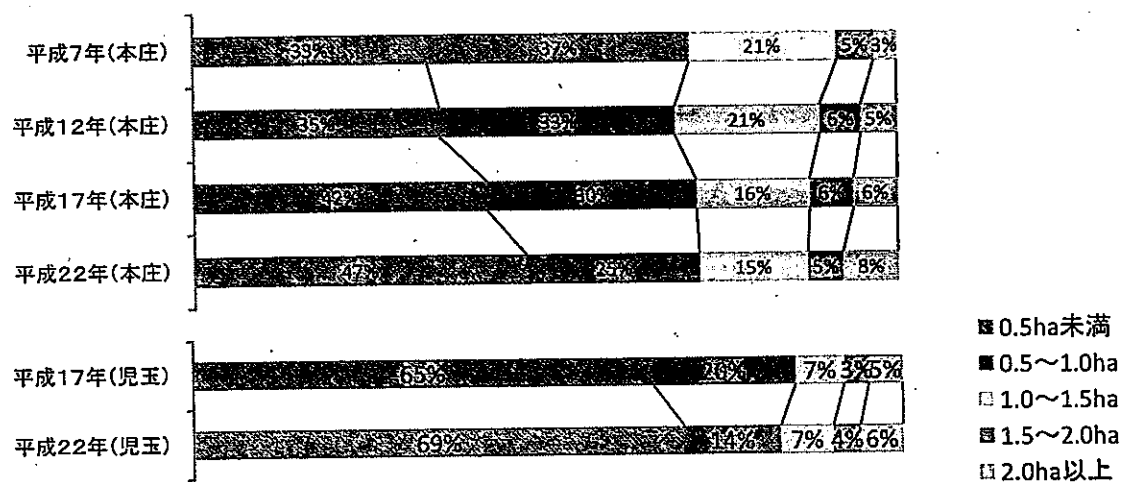
(イ) 経営耕地規模別農家数

(全 体)

(単位:戸)

年次	区分	総農家数	0.5ha未満	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0ha以上
平成 7年(本庄)		1,428	477	532	300	74	45
平成12年(本庄)		1,223	430	408	254	70	61
平成17年(本庄)		1,119	463	336	182	69	69
平成17年(児玉)		1,068	693	216	73	36	50
平成22年(本庄)		1,015	479	251	157	51	77
平成22年(児玉)		1,007	698	138	74	38	59

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)



(地 区 別)

(単位:戸)

地区	区分	総農家数	0.5ha未満	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0ha以上
本 庄 地 域	本 庄	53	43	5	4	1	0
	藤 田	308	103	92	63	16	34
	仁 手	146	59	39	29	8	11
	旭	221	101	66	29	14	11
	北 泉	287	173	49	32	12	21
	計	1,015	479	251	157	51	77
児 玉 地 域	児 玉	119	89	17	4	4	5
	共 和	335	197	65	31	15	27
	金 屋	265	186	22	21	14	22
	秋 平	210	158	30	14	5	3
	本 泉	78	68	4	4	0	2
	計	1,007	698	138	74	38	59
合 計		2,022	1,177	389	231	89	136

(2) 販売農家

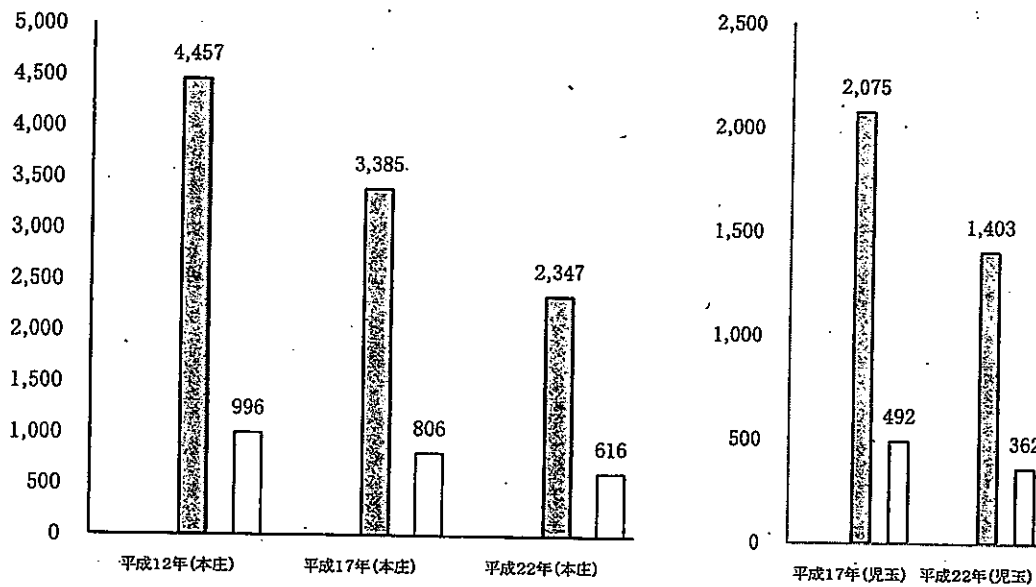
(ア) 世帯員数と農家数

(全 体)

(単位:人)

年次	区分	世帯員数	男		女		農家数
				内15才以上		内15才以上	
平成12年(本庄)		4,457	2,275	2,006	2,182	1,925	996
平成17年(本庄)		3,385	1,747	1,567	1,638	1,470	806
平成17年(児玉)		2,075	1,054	976	1,021	931	492
平成22年(本庄)		2,347	1,200	1,101	1,147	1,038	616
平成22年(児玉)		1,403	718	684	685	638	362

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)



■世帯員数 ■農家数

(地 区 別)

(単位:人)

年次	区分	世帯員数	男		女		農家数
				内15才以上		内15才以上	
本庄地域	本 庄	67	34	32	33	31	17
	藤 田	854	432	392	422	398	224
	仁 手	389	191	173	198	167	95
	旭	524	278	257	246	216	138
	北 泉	513	265	247	248	226	142
	計	2,347	1,200	1,101	1,147	1,038	616
児玉地域	児 玉	165	82	79	83	74	40
	共 和	605	309	292	296	278	153
	金 屋	366	192	182	174	165	94
	秋 平	218	109	105	109	101	61
	本 泉	49	26	26	23	20	14
	計	1,403	718	684	685	638	362
合 計		3,750	1,918	1,785	1,832	1,676	978

(イ) 農業就業人口

(全 体)

(単位:人)

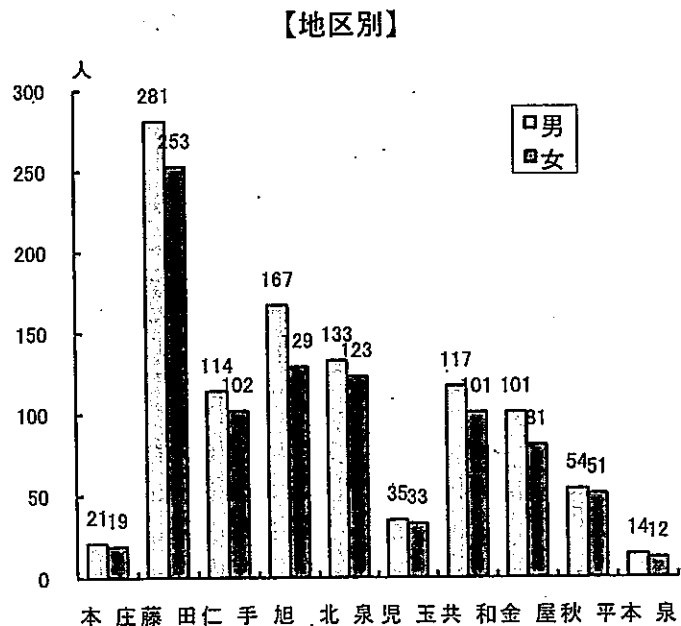
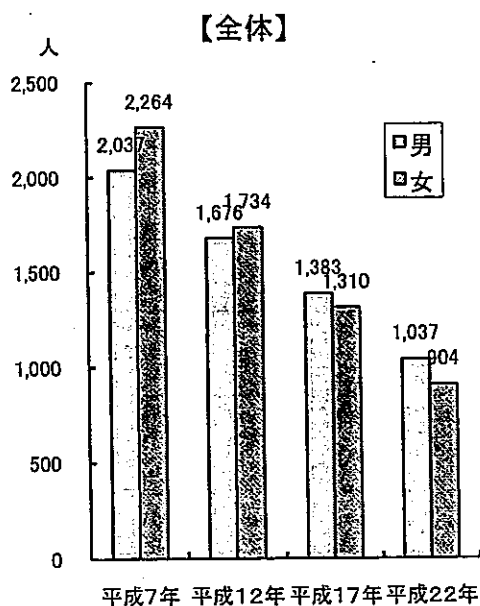
区分 年次	農業就業人口			男			女		
	本庄地区	児玉地区		本庄地区	児玉地区		本庄地区	児玉地区	
平成7年	4,301	2,683	1,618	2,037	1,302	735	2,264	1,381	883
平成12年	3,410	2,155	1,255	1,676	1,070	606	1,734	1,085	649
平成17年	2,693	1,776	917	1,383	915	468	1,310	861	449
平成22年	1,941	1,342	599	1,037	716	321	904	626	278

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)

(地区別)

(単位:人)

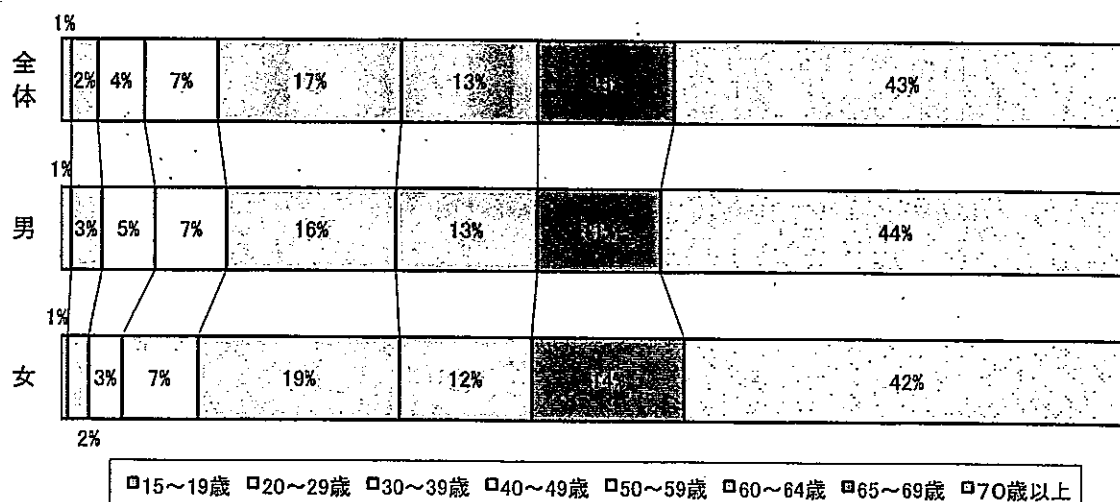
地区	区分	農業就業人口	男	女
本 庄 地 域	本 庄	40	21	19
	藤 田	534	281	253
	仁 手	216	114	102
	旭	296	167	129
	北 泉	256	133	123
	計	1,342	716	626
児 玉 地 域	児 玉	68	35	33
	共 和	218	117	101
	金 屋	182	101	81
	秋 平	105	54	51
	本 泉	26	14	12
	計	599	321	278
合 計		1,941	1,037	904



(年齢別)

(単位:人)(単位:歳)

年齢			15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計	平均年齢
地区												
本 庄 地 域	本庄	男	0	1	1	1	2	3	2	11	21	65.4
		女	0	2	0	2	3	1	4	7	19	63.3
		計	0	3	1	3	5	4	6	18	40	64.4
	藤田	男	6	10	14	28	50	39	33	101	281	61.4
		女	2	5	9	22	51	31	32	101	253	63.5
		計	8	15	23	50	101	70	65	202	534	62.4
	仁手	男	0	4	12	7	24	15	11	41	114	61.2
		女	2	1	6	12	21	9	13	38	102	61.7
		計	2	5	18	19	45	24	24	79	216	61.5
	旭	男	2	3	12	15	25	15	12	83	167	63.7
		女	1	4	3	9	19	14	25	54	129	64.7
		計	3	7	15	24	44	29	37	137	296	64.1
	北泉	男	0	2	9	7	13	22	18	62	133	66.4
		女	0	4	5	8	20	18	16	52	123	63.7
		計	0	6	14	15	33	40	34	114	256	65.1
域	計	男	8	20	48	58	114	94	76	298	716	64.1
		女	5	16	23	53	114	73	90	252	626	63.4
		計	13	36	71	111	228	167	166	550	1,342	63.7
児 玉 地 域	児玉	男	1	0	2	2	4	7	7	12	35	63.9
		女	0	1	1	3	3	6	9	10	33	64.7
		計	1	1	3	5	7	13	16	22	68	64.3
	共和	男	0	4	4	4	15	19	17	54	117	66.6
		女	1	0	2	3	19	11	14	51	101	68.3
		計	1	4	6	7	34	30	31	105	218	67.4
	金屋	男	0	5	3	3	23	11	10	46	101	65.6
		女	0	1	2	3	21	13	9	32	81	65.1
		計	0	6	5	6	44	24	19	78	182	65.4
	秋平	男	1	1	0	0	6	4	7	35	54	70.1
		女	0	0	0	1	11	7	5	27	51	68.0
		計	1	1	0	1	17	11	12	62	105	69.1
	本泉	男	0	0	1	1	0	1	2	9	14	70.3
		女	0	0	0	1	1	2	2	6	12	68.7
		計	0	0	1	2	1	3	4	15	26	69.5
域	計	男	2	10	10	10	48	42	43	156	321	67.3
		女	1	2	5	11	55	39	39	126	278	66.9
		計	3	12	15	21	103	81	82	282	599	67.1
合 計	男女	男	10	30	58	68	162	136	119	454	1,037	64.0
		女	6	18	28	64	169	112	129	378	904	64.6
		計	16	48	86	132	331	248	248	832	1,941	64.3

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)

(3) 耕地面積

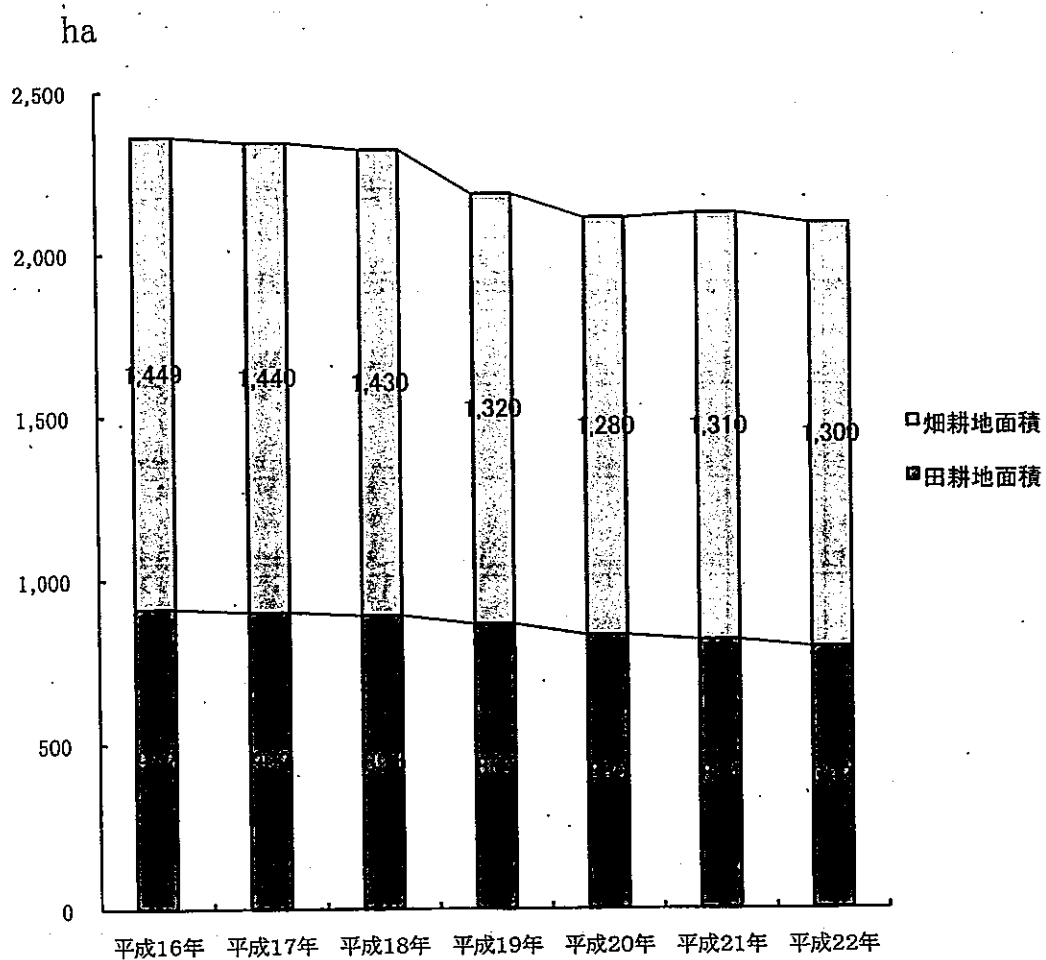
(ア) 耕地面積

(全 体)

(単位:ha)

年次	区分	耕地面積	田耕地面積		畑耕地面積
				田本地面積	
平成16年		2,360	912	894	1,449
平成17年		2,340	902	884	1,440
平成18年		2,320	891	874	1,430
平成19年		2,180	864	846	1,320
平成20年		2,110	830	811	1,280
平成21年		2,120	814	795	1,310
平成22年		2,090	793	774	1,300

資料 農林水産省HP



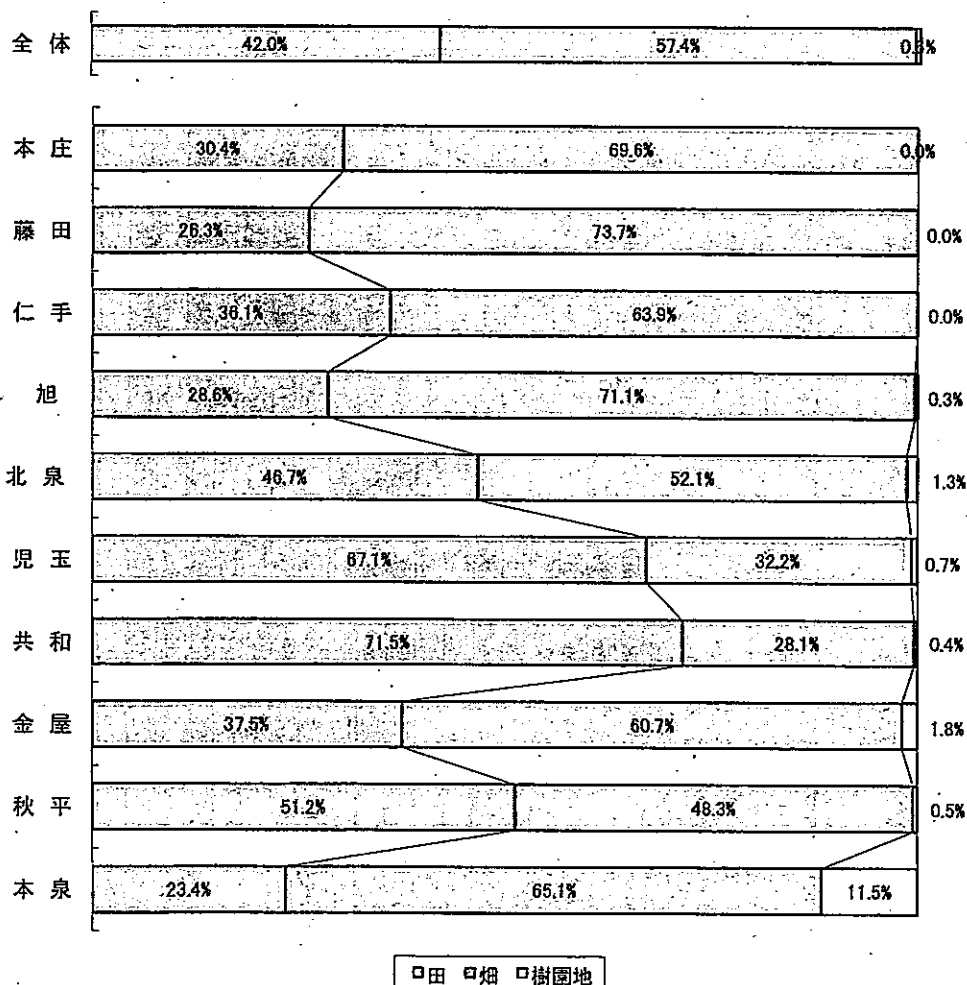
(イ)経営耕地総面積

(地区別)

(単位: a)

地区		区分	経営耕地 総面積	田			普通畑					樹園地
				稲を作った 田	稲以外の作物 だけを作った田	何も作らな かった田		普通作物を 作った畑	飼料用作 物だけを作 った畑	牧草専用 地	何も作らな かった畑	
本 庄 地 域	本 庄	19,586	5,946	80	5,745	121	13,640	13,581	—	—	59	—
	藤 田	34,071	8,960	6,430	2,090	440	25,111	21,268	264	745	2,834	—
	仁 手	13,716	4,950	2,538	2,190	222	8,766	7,457	228	197	884	—
	旭	13,938	3,986	1,194	2,481	311	9,904	8,872	—	—	1,032	48
	北 泉	20,479	9,561	7,935	1,270	356	10,660	8,803	440	—	1,417	258
	計	101,790	33,403	18,177	13,776	1,450	68,081	59,981	932	942	6,226	306
児 玉 地 域	児 玉	5,168	3,468	2,692	343	433	1,665	1,457	—	—	208	35
	共 和	28,218	20,175	16,875	2,254	1,046	7,933	6,191	50	186	1,506	110
	金 屋	13,696	5,138	4,339	569	230	8,313	5,187	743	380	2,003	245
	秋 平	7,479	3,828	2,456	676	696	3,615	2,484	—	327	804	36
	本 泉	1,620	379	88	211	80	1,054	304	547	60	143	187
	計	56,181	32,988	26,450	4,053	2,485	22,580	15,623	1,340	953	4,664	613
合 計		157,971	66,391	44,627	17,829	3,935	90,661	75,604	2,272	1,895	10,890	919

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)



(4)農作物年次別作付面積・収穫量

単位
作付・結果樹面積:ha
収穫量・出荷量:t

作物	年次	平成14年		平成15年		平成16年(本庄)		平成16年(児玉)		平成17年		平成18年		平成20年	
		作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量	作付面積	収穫量
水稲	かんしよ	259	1,200	3	48	258	1,130	3	48	634	3,020	632	2,700	592	2,680
	かんしよ	3	48	3	48	3	48	3	48	6	99	6	99	7	11
麦類	小麦	176	753	177	735	190	572	135	400	319	1,370	319	1,330	362	1,290
	六条大麦	11	48	10	43	9	26	-	-	4	20	5	26	7	24
麦類	二条大麦	9	31	9	32	9	22	64	153	59	210	62	230	62	181
	だいこん	10	336	9	338	8	272	195	30	13	442	13	491	14	506
野菜	かぶ	2	79	3	108	2	50	33	1	2	50	1	23	0.4	17
	にんじん	4	110	4	107	3	84	59	1	3	80	2	58	-	-
野菜	ごぼう	8	176	8	176	8	176	150	0	1	8	8	160	-	-
	ばれいしよ	19	395	18	338	18	305	104	11	26	463	25	468	24	449
野菜	さといも	5	53	5	58	5	55	19	6	11	120	11	143	11	136
	やまのいも	46	580	43	542	40	504	310	2	38	416	38	380	37	371
野菜	はくさい	21	996	23	1,270	23	1,050	7	340	30	1,650	40	2,240	44	2,464
	こまつな	4	80	4	76	4	72	37	1	5	88	5	88	5	86
野菜	キャベツ	22	873	22	1,040	21	942	827	2	23	950	23	1,010	22	966
	ちんげんざい	1	25	1	24	1	23	13	3	9	131	4	100	4	102
野菜	ほうれんそう	111	1,840	106	1,790	101	1,630	4	57	96	1,490	90	1,420	84	1,387
	しゅんぎく	10	140	9	135	9	135	105	1	7	147	21	462	8	128
野菜	カリフラワー	6	145	7	148	10	216	190	-	9	130	21	462	10	211
	ブロッコリー	175	2,090	150	1,960	147	1,800	1,630	28	171	1,810	152	1,860	135	1,652
野菜	レタス	47	1,580	47	1,360	50	1,480	1,320	11	59	1,576	58	1,512	67	1,742
	ねぎ	207	5,270	199	5,260	190	5,040	4,290	8	193	5,660	194	5,750	190	5,677
野菜	たまねぎ	1	39	1	37	1	36	14	20	19	1,030	19	1,050	21	1,220
	きゅうり	84	7,890	93	8,370	94	8,290	7,650	7	98	8,260	98	8,010	99	7,920
野菜	なす	19	632	19	624	16	569	515	29	40	1,930	38	1,730	39	1,646
	トマト	15	1,310	15	1,220	15	1,180	1,110	1	15	1,240	15	1,170	15	1,162
果樹類	スイートコーン	22	312	22	319	18	252	233	3	21	284	21	231	20	210
	ざやいんげん	3	18	3	17	3	17	6	2	-	-	-	-	-	-
果樹類	えだまめ	25	163	25	175	25	163	140	3	25	188	23	173	21	158
	しょうが	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	22
果樹類	いちご	7	221	7	211	7	195	176	3	10	305	9	257	8	234
	日本なし	1	19	1	18	1	21	17	-	1	22	1	19	-	-
果樹類	かき	2	18	2	17	2	12	4	1	3	19	2	15	-	-
	うめ	1	4	1	2	1	3	1	2	3	10	4	3	-	-
果樹類	ぶどう	5	35	5	35	5	35	30	1	6	47	5	41	-	-
	くり	1	1	1	1	1	1	0	12	13	19	12	14	-	-

資料 埼玉県農林水産統計年報
埼玉県野菜生産出荷状況報告書
「-」…作付のないもの 「0」…単位に満たないもの 「/」…統計書に記載のないもの

(5) 養 蚕 統 計

単位 養蚕農家:戸
 掃立卵量:10箱 収穫量:10kg

年次	項目	養蚕農家	年間計		春蚕 収穫量	初秋蚕 収穫量	晩秋蚕 収穫量
			掃立卵量	総収穫量			
平成19年(本庄)		-	-	-	-	-	-
平成19年(児玉)		5	2.2	92.5	30.0	22.9	39.6
平成20年(本庄)		-	-	-	-	-	-
平成20年(児玉)		4	2.4	97.4	33.7	26.3	37.4
平成21年(本庄)		-	-	-	-	-	-
平成21年(児玉)		4	2.1	80.6	33.9	23.1	23.6
平成22年(本庄)		-	-	-	-	-	-
平成22年(児玉)		4	1.6	63.8	27.8	18.4	17.6

資料:埼玉ひびきの農協

(6) 畜 産 統 計

戸数:10戸
 単位 頭数:10頭
 羽数:100羽

年次	項目	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏	
		飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数
平成14年(本庄)		1	36	0	5	0	234	0	X
平成15年(本庄)		1	49	0	5	0	228	0	X
平成16年(本庄)		1	47	0	11	0	204	0	X
平成16年(児玉)		2	97	2	163	1	321	0	X
平成17年(本庄・児玉)		3	135	3	173	1	491	0	X
平成18年(本庄・児玉)		3	128	3	173	1	498	0	X

「-」 事実のないもの

資料:埼玉農林水産統計年報

「0」 単位に満たないもの

(平成18年～平成19年)

「x」 秘密保護上統計数値を公表しないもの

経営体数:経営体
 単位 頭数:頭
 羽数:羽

年次	項目	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏	
		飼養 経営体数	飼養頭数	飼養実 経営体数	飼養頭数	飼養 経営体数	飼養頭数	飼養 経営体数	飼養羽数
平成22年(本庄)		5	184	4	156	3	1,318	0	0
平成22年(児玉)		18	1,040	11	583	2	2,280	3	14,100

資料:2010年農林業センサス
 (平成22年2月1日現在)

(7)年次別農業産出額と生産農業所得

単位:千万円

年 次		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成16年	平成17年	平成17年	平成18年
項 目					(本庄)	(児玉)	(本庄)	(児玉)	
耕 種	米	26	23	31	30	41	28	39	58
	麦類	11	13	12	8	7	12	9	20
	雑穀・豆類	0	0	0	0	1	0	1	1
	いも類	4	3	4	4	2	3	2	6
	ばれいしょ	3	2	3	3	2	3	2	4
	きゅうり	174	172	174	173	9	146	9	191
	トマト	28	29	27	29	1	27	1	30
	なす	9	13	15	11	29	9	27	41
	いちご	15	17	16	15	5	19	6	21
	ほうれんそう	62	64	58	66	2	50	2	49
	はくさい	5	3	5	7	2	6	12	8
	ねぎ	101	111	118	117	5	124	9	116
	だいこん	2	2	2	2	1	2	5	3
	ごぼう	2	4	4	3	0	2	1	3
	やまのいも	19	18	13	12	0	6	1	6
	その他	117	107	49	106	31	104	13	127
	小 計	534	540	481	541	85	495	84	595
	果 実	3	3	3	3	2	3	2	5
	花 木	99	99	88	69	12	72	X	60
	工芸農作物	0	0	0	0	2	0	1	1
	種苗・苗木・その他	0	0	0	0	1	0	X	0
	合 計	677	681	619	655	151	613	151	745
	養 蚕	-	-	-	-	X	-	X	X
畜 産	肉用牛	1	0	0	0	20	1	19	24
	乳用牛	29	25	24	25	56	24	53	73
	生乳	27	23	22	23	50	22	47	65
	豚	10	14	9	14	19	12	19	29
	鶏	X	X	X	X	X	-	X	X
	鶏卵	X	X	X	X	X	-	X	X
	その他	0	X	X	X	X	1	X	X
	合 計	40	40	34	39	100	38	98	133
農業産出額総額		717	721	653	694	251	651	248	877
生産農業所得		308	312	327	341	94	307	87	393
生産 農業 所得 (参 考)	農家一戸当 (千円)	2,518	2,548	2,670	2,787	998	2,747	816	1,796
	耕地10a当 (")	248	251	265	277	83	250	78	169
	農業従事者1人当 (")	1,692	1,712	1,795	1,873	1,001	1,985	1,228	1,740

資料:埼玉農林水産統計年報、児玉・大里地区の農業算出額

(8) 年次別農業産出額上位主要品目

(単位: 千万円)

順位	平成16年(本庄)		平成16年(児玉)		平成17年(本庄)		平成17年(児玉)		平成18年	
	品目	農業産出額	品目	農業産出額	品目	農業産出額	品目	農業産出額	品目	農業産出額
1	きゅうり	173	生乳	50	きゅうり	146	乳用牛	53	きゅうり	191
2	ねぎ	117	米	41	ねぎ	124	米	39	ねぎ	116
3	花き計	69	なす	29	花き	72	なす	27	乳用牛	73
4	ほうれんそう	66	肉用牛	20	ほうれんそう	50	肉用牛	19	花き	60
5	ブロッコリー	39	豚	19	ブロッコリー	44	豚	19	米	58
6	米	30	きゅうり	9	米	28	きゅうり	9	ほうれんそう	49
7	トマト	29	花き計	9	トマト	27	ねぎ	9	ブロッコリー	42
8	レタス	27	たまねぎ	8	乳用牛	24	ブロッコリー	9	なす	41
9	乳用牛	25	ブロッコリー	7	いちご	19	麦類	9	トマト	30
10	生乳	23	小麦	5	麦類	12	いちご	6	豚	29
11	いちご	15	いちご	5	豚	12	ほうれんそう	2	肉用牛	24
12	豚	14	鶏卵	5	なす	9	いも類	2	いちご	21
13	やまのいも	12	ねぎ	5	スイートコーン	4	果実	2	麦類	20
14	なす	11	レタス	4	いも類	3	トマト	1	いも類	6
15	小麦	8	ほうれんそう	2	果実	3	スイートコーン	1	果実	5

資料: 児玉・大里地区の農業算出額他

(9) 年次別農業機械所有台数

(個人有・数戸共有) (単位: 台)

年次	項目	動力耕運機 農用トラクター	動力噴霧器	動力田植機	バインダー	自脱型 コンバイン	米麦乾燥機
	項目	乗用型 トラクター	動力防除機	乗用型スปี スプレーヤー	動力田植機	普通型 コンバイン	自脱型 コンバイン
平成 2年(本庄)		2,619	740	486	423	273	249
平成 7年(本庄)		2,579	874	484	320	266	323
平成12年(本庄)		2,001	712	390	221	232	260
平成17年(本庄)		929	658	6	314	104	111
平成17年(児玉)		555	252	1	309	92	124
年次	項目	トラクター		動力田植機		コンバイン	
	項目	経営体数	台数	経営体数	台数	経営体数	台数
平成22年(本庄)		549	757	204	206	131	139
平成22年(児玉)		326	455	238	244	158	169

資料 2010年農林業センサス
(平成22年2月1日現在)

(10) 農地移動の状況

項目 順位	3条(賃借権設定)		3条(所有権移転)		4条転用		5条転用	
	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)	件数	面積 (㎡)
平成19年	0	0	66	97,623.00	51	25,033.72	223	179,323.98
平成20年	0	0	34	57,519.00	35	21,692.07	201	129,421.92
平成21年	2	1,683.00	63	94,098.00	41	17,954.19	166	70,949.37
平成22年	0	0	50	93,484.57	30	18,076.49	153	100,290.55

項目 順位	18条解約(賃借権解除)	
	件数	面積 (㎡)
平成19年	7	9,669.00
平成20年	7	8,615.00
平成21年	3	1,687.00
平成22年	12	9,349.00

資料:農業委員会

(11) 土地改良事業実施状況

改 良 区 名	面 積 ha	実 施 年 度	事 業 費 千円	備 考
藤 田 土地改良区	138.0	S43 ~ S44	140,000	平成11年度改良区解散
前 田 "	7.0	S48 ~ S50	48,000	改良区解散
北泉中部 "	50.0	S48 ~ S51	216,000	平成10年度改良区解散
本庄北部 "	504.0	S53 ~ H4	3,486,800	
上 里 "	(本庄分) 53.0 全体 863.0	S48 ~ H6	6,396,000	上里北部・南部・中部 平成9年4月1日合併
神川町 "	(本庄分) 48.0 全体 749.0	S58 ~ H11	8,672,199	神川西部・南部・東部 平成17年度合併
金 屋 "	97.7	S52 ~ S56	358,572	(児玉地区)
生 野 "	23.0	S58 ~ S60	231,000	(児玉地区)
児玉南部 "	266.0	S60 ~ H10	2,763,000	(児玉地区)
児玉北部 "	173.5	S60 ~ H9	1,335,200	(児玉地区)
高柳池下 土地改良組合	13.6	H12 ~ H17	283,500	(児玉地区)
篠の池下 "	13.0	H13 ~ H17	371,700	(児玉地区)
(本庄分)	1,386.8			
合計 全 体	2,897.8		24,301,971	

資料:埼玉県農業農村整備事業2007資料編

資料

主要野菜の品目別作付面積県内市町村順位(平成22年産)

単位:ha

品目	順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ほうれんそう 2240		川越市 264.0	所沢市 182.7	狭山市 175.0	三芳町 122.0	深谷市 111.4	新座市 98.3	本庄市 89.5	ふじみ野市 80.4	富士見市 51.0	熊谷市 31.0
ねぎ 2370		深谷市 722.0	熊谷市 295.0	本庄市 169.1	上里町 75.0	吉川市 57.6	さいたま市 45.9	寄居町 20.0	美里町 14.0	所沢市 13.9	鴻巣市 11.9
かぶ 461		所沢市 36.0	熊谷市 31.8	日高市 18.0	深谷市 11.6	新座市 3.8	飯能市・行田市 3.0		和光市 2.3	滑川町・寄居町 2.0	
ブロッコリー 1260		深谷市 528.9	本庄市 111.1	熊谷市 64.0	上里町 50.0	美里町 23.0	吉川市 12.7	所沢市 7.2	和光市 7.1	北本市 6.0	さいたま市 5.8
きゅうり 715		深谷市 218.0	本庄市 99.0	加須市 55.5	杉戸町 27.8	羽生市 25.0	上里町 23.0	さいたま市 22.0	美里町 18.8	熊谷市 17.0	神川町 16.0
ごぼう 115		新座市 13.1	深谷市 11.4	所沢市 4.5	日高市 4.0	さいたま市 2.3	飯能市・入間市 2.0		北本市・小川町・吉川市 1.0		
にんじん 616		熊谷市 125.0	所沢市 86.0	新座市 61.0	朝霞市 59.0	深谷市 57.0	三芳町 28.0	川越市・狭山市 22.0		和光市 21.0	ふじみ野市 7.0
いちご 138		吉見町 17.0	久喜市 11.0	加須市 8.2	川島町・本庄市 7.8		秩父市・上里町 5.0		横瀬町 4.0	深谷市 3.1	さいたま市 2.8
えだまめ 656		所沢市 37.5	八潮市 31.5	本庄市 25.2	さいたま市 19.9	狭山市 19.1	草加市 18.3	三郷市 16.1	飯能市 6.0	北本市・上里町 5.0	
なす 303		本庄市 38.3	さいたま市 25.3	深谷市 20.9	鴻巣市 15.0	杉戸町 13.6	加須市 11.9	秩父市 11.4	美里町 10.0	神川町 9.0	上里町 8.0
さといも 814		所沢市 153.0	狭山市 116.0	さいたま市 74.9	川越市 73.0	三芳町 35.0	新座市 26.2	入間市 23.0	日高市 15.0	ふじみ野市 10.0	本庄市 9.9
やまのいも 216		熊谷市 54.0	本庄市 41.0	深谷市 27.1	上里町 5.0	さいたま市・新座市 2.8		北本市 0.4	飯能市・鶴ヶ島市 0.2		上尾市 0.1
ばれいしょ 793		さいたま市 31.8	所沢市 31.5	本庄市 21.6	飯能市 19.0	上里町 15.2	鴻巣市 10.6	日高市 10.0	小川町 8.0	北本市・滑川町 6.0	
かんしょ 415		さいたま市 34.7	北本市 14.0	所沢市 13.2	日高市 5.0	朝霞市 3.5	熊谷市 3.4	上尾市・吉川市 2.9		三郷市 2.8	蓮田市 2.4
だいこん 593		所沢市 28.4	川越市 27.0	深谷市 24.6	日高市 20.0	新座市 15.0	三芳町 12.0	さいたま市 11.9	上里町 11.0	本庄市 9.9	熊谷市 7.8
はくさい 453		上里町 60.0	本庄市 50.6	日高市 15.0	深谷市 13.4	所沢市 12.0	川口市 5.8	寄居町 5.0	さいたま市 4.4	滑川町 4.0	新座市 3.8
レタス(結球) 188		本庄市 52.8	吉川市 22.4	深谷市 10.6	北本市 7.0	八潮市 5.6	熊谷市 4.8	神川町 2.0	寄居町 1.2	新座市・滑川町・上里町 1.0	
スイートコーン 516		深谷市 84.7	本庄市 19.0	熊谷市 18.3	上里町 15.0	所沢市 8.9	日高市 7.0	さいたま市 6.9	北本市・寄居町 4.0		蓮田市 3.3
キャベツ 396		深谷市 67.3	本庄市 26.4	日高市・上里町 20.0		北本市 11.0	和光市 8.5	さいたま市 7.1	新座市 5.6	所沢市 5.4	寄居町 5.0
カリフラワー 76		本庄市 14.3	吉川市 5.9	行田市 5.6	小川町・熊谷市 2.0		深谷市 1.7	北本市・上里町・八潮市 1.0			所沢市・久喜市 0.8
トマト 208		深谷市 54.4	さいたま市 21.3	本庄市 14.5	加須市 11.9	熊谷市 10.8	上里町 9.0	所沢市 6.6	北本市・日高市・蓮田市 4.0		
ちんげんさい 129		草加市 27.7	狭山市 13.4	所沢市 9.3	本庄市 4.5	吉川市 3.9	深谷市 2.2	日高市 2.0	新座市・飯能市・嵐山町・熊谷市・久喜市 1.0		
たまねぎ 122		本庄市 21.5	さいたま市 5.7	所沢市 4.8	小川町 3.0	久喜市 2.2	日高市 2.0	嵐山町 2.0	上里町 2.0	寄居町 2.0	熊谷市 1.6
こまつな 926		上尾市 112.1	三郷市 98.5	八潮市 96.7	吉川市 79.3	所沢市 55.5	さいたま市 26.2	狭山市 24.7	深谷市 15.0	上里町 14.0	熊谷市 11.2

資料:野菜生産・出荷統計(農林水産省統計部)、埼玉県野菜生産状況表式調査(県生産振興課)

2010年農林業センサスの用語解説

【農家】

経営耕地面積が10アール以上の農業を行う世帯又は過去1年間における農業生産物の総販売額が15万円以上の規模の農業を行う世帯をいいます。

【販売農家】

経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家をいいます。

【自給的農家】

経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家をいいます。

【専業農家】

世帯員の中に兼業従事者(調査期日前1年間に30日以上雇用兼業に従事した者又は調査期日前1年間に販売金額が15万円以上ある自営兼業に従事した者)が1人もいない農家をいいます。

【兼業農家】

世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる農家をいいます。

【第1種兼業農家】

農業所得を主とする兼業農家をいいます。

【第2種兼業農家】

農業所得を従とする兼業農家をいいます。

【農家人口】

農家を構成する世帯員の総数をいいます。

【農業従事者】

15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者をいいます。

【農業就業人口】

自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者をいいます。

【基幹的農業従事者】

農業に主として従事した世帯員(農業就業人口)のうち、調査期日前1年間のふだんの主な状態が「仕事に従事していた者」のことをいいます。

【経営耕地】

調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地をいい、自家で所有している耕地(自作地)と、よそから借りて耕作している耕地(借入耕地)の合計です。土地台帳の地目や面積に関係なく、実際の地目別の面積としました。

経営耕地＝所有耕地－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地